Mountain Slope Point.951 取扱説明書

Important instructions for use of the Mountain Slope Point.951

Mountain Slope

www.mountain-slope.com

シェル・タンを締める前に

インナーのタンをしっかりとインナーの内側に入れます。

シェルの締め方

カフを開きタンを収納します。

重要！

タンはロアシェルを覆うように収容します。その際ロアシェルの内側にタンを巻き込まないようにご注意ください

※タン・シェルの破損に繋がります。

バックルの締め方

バックルはつま先側から締めていきます。

1～4の順に締め、最後にストラップを締めます。

重要！

使用者の安全の為、使用前にカンティング、バックル、ヒールスプリング部のネジの締まり具合を常にご確認ください。

Have fun on the Slopes!

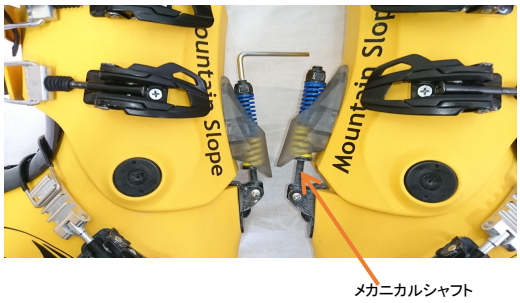
All rights reserved © 2017 Mountain Slope AG

※製造上の不備以外での破損は保証対象外となります。

熱器具による破損、人工物との接触による破損、ブーツの改造、純正品以外のパーツの使用、使用者の点検不備による過失などの事項は保証対象外となります。

前傾角度セッティング

付属の六角レンチを左の画像のように挿入し、
*メカニカルシャフトを締める（時計回り）とブーツ
前傾角度が大きくなり（脛が倒れる）、緩めると（反時計回り）前傾角度が小さくなります（脛が起きる）。



メカニカルシャフトが伸びて露出している状態の右側のブーツは、左側のブーツより脛が倒れている状態にあります。

メカニカルシャフトの締め、緩めにより、前傾角度を無段階に調整することが出来、より細かなセッティングが可能です。
*メカニカルシャフトとは、スプリングシステムの中心にある伸縮するシャフトの事を指しております。

フレックス調整

付属六角レンチとスパナ#13を使用します。
六角レンチをしっかりと押さえたまま、ナットを緩めるとソフトに、締めこむとハードに調整出来ます。

スプリングの緩め、締めによりフレックスを無段階に調整することが出来、より細かなセッティングが可能です。

スプリングの交換も、同様に六角レンチをしっかりと押さえたまま、ナットを緩めることでスプリングを取り外し、交換することが可能です。その際、六角レンチが動くと前傾角度にずれが生じますので、ご注意ください。

更なるセッティングを追い求める方には、別売りのスプリング(hard,medium,soft,super soft)や、ブーツタン(World-cup120,standerd100)の交換をお薦め致します。

アフターパーツは、全国のスノーボードショップ、Mountain Slopeオンラインショップにて、ご購入可能となっております。

日常点検
　Mountain Slopeブーツは、トラブル発生時のメンテナンスの利便性を考慮した結果、リベットを一切使用しておらず、全てビス、ナットで構成されておりますので、使用前にご自身で増し締め等のチェックを行い、安全で楽しいスノーボードをお楽しみください。
　Mountain Slopeブーツは、特殊調合された素材により加水分解しにくく、旧Point950も生産終了から18年経過した今も形状を保っておりますが、経年劣化や樹脂疲労などで本来の性能、耐久性、安全性が確保することが困難であり、新Point,951も同様であります。
国際規格ISO 11088、JIS規格S 7028により、一般的には耐久5年となっておりますが、使用状況、保管状況により異なりますので、変形や割れなどが見受けられる場合は、ご使用をお控えください。